

まちづくり愛川・俳句大会実行委員会

「第1回俳句大会表彰式」を訪問

平成 29 年 2 月 4 日 (土)

2月4日(土)文化会館3階大会議室において、サポセン登録団体「まちづくり愛川・俳句大会実行委員会」の主催する第1回俳句大会表彰式が開催されたので訪問しました。

昨年秋に、町内の小中学校の児童・生徒や投句箱を設置しての作品募集を行ったとのことで、応募総数1,878句の中から一般・中学生・小学生の3部門合わせて44名の受賞者が決定されました。



受賞者と実行委員の方々に記念撮影



【一般の部：最優秀賞】亀田雅江さん
受賞のあいさつの中の「俳句の種を拾いに歩いてみては」の言葉が印象に残りました

初めての俳句大会にもかかわらず多くの応募があったこと、特に小・中学生より、1,703句もの応募があったため、実行委員会より、教育委員会と小中学校の先生方へ感謝の言葉がありました。

愛川町の自然や風景を読んだ句、子ども達の素直な感情が表れた句など、どれも素晴らしい作品でした。受賞された小学生の保護者からは、毎日歩いている中津往還にある投句箱に、家族三世代で投句したお話を聞き、関心の高さを感じました。会場には、町内で生産されている海底(おぞこ)和紙に、受賞した句の短冊が飾られ、来場された方が見入っていました。

サポセンでは入賞作品冊子と受賞作品を掲示しています。ぜひご覧ください。

お問合せ「まちづくり愛川・俳句大会実行委員会」

事務局：すわべいさお 諏訪部 勲 氏 電話 080-6886-3000